

2020年度（令和2年）事業計画

【方針】

神奈川台場地域活性化推進協会が、公益社団法人としてスタートしてから今年で9年目になります。 昨年は特に充実した活動を展開する事が出来ました。

即ちブックレットを中心にPRの強化が図られ、この活動に対し毎日新聞社主催の「神奈川イメージアップ大賞」を受賞しました。

更には「開港5都市景観街づくり会議」への積極的な参加により、市役所のメンバーを始めとして、関係するスタッフのメンバーに神奈川台場の認識を十分に知らしめる事が出来ました。

ただ残念なのは、31年度期最後の3月に、「神奈川台場」のある神奈川区役所からの申し入れの、神奈川区役所・鶴見区役所・京急電鉄の3社合同共催の市民参加イベント『旧東海道ウォーク』に社団がコラボレーション協力し、社団では台場公園にテント設営し対応の担当員が、台場の説明やブックレットの配布をして、参加の市民に「神奈川台場」の積極的PR活動の展開を予定していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止となりました。

今年度の事業計画については、基本的には大きく変化することなく、PR啓蒙活動を中心に協会事業を継続して行く方針であります。

活動の大きな柱としては、神奈川台場のPRの一層の拡大、さらには保全、保存活動、併せて当地域の活性化、他団体との交流などに眼を向けて行く所存です。

昨年度末に予定していたような官民一体のイベントへの積極的な活動を心掛けし、2年連続してPRツールとして活用しているブックレット『神奈川台場物語』の活用についても、新しい考え方やビジュアル化も考えて導入するなど検討したいと思っております。

「神奈川台場」をまだ知らない若者たちへ後世に残るPR啓蒙活動を邁進していく所存です。

【事業内容】

* 「神奈川台場」についてのPR活動（市民・県民） *

- (1) 埋蔵文化財としての保全・保存及び史跡公園への推進
- (2) 対外活動の展開
 - ① 区民まつりへの参加
 - ② 開港5都市景観まちづくり会議への参加（2020年神戸大会）
 - ③ 『台場物語』の有効活用
 - ④ 大きなイベントへのコラボレーション参加
- (3) 行政及び地域関係機関との交流
- (4) 講演会等の啓蒙活動
- (5) 会員の拡充
- (6) 昨年度より継続している映像資料プロジェクト
- (7) その他上記に関する事業

以上